

新たな魔性は最高位の妖主!

白焰の罇

シリーズ
第2作

あらすじ

初仕事を完遂し、破妖剣士として活躍するようになったラスはある日ザハトという名の少年と出会う。彼は、住んでいた街・ユラクが突如消えてしまい、両親も行方不明、助けを求めて浮城を目指していた。ラスは、闇主、ザハトとともに街が消失したという場所に調査に赴くが、強大な魔性の仕業とわかった矢先、ラスは闇主と引き離されてしまう。そこに白い炎をまとった美しい女が現れて……!!

白焰の妖主/白煉

純白の髪と銀の瞳を持つ妖主。あらゆるものを焼き尽くす炎を操る。一時期、己が魔性であることを忘れ、人間として暮らしていたことがある。邪羅の母親。

邪羅/ザハト

ラスが白砂原で出会った少年。人間として生きてきたが、正体は妖主を両親に持つ魔性。邪羅は魔性としての名。ラスを「姉ちゃん」と呼び、懐いている。

用語解説

妖主・妖貴

【よつしゅ・よつぎ】

魔性たちの頂点に君臨する、独自の色彩の髪と瞳を持つ五人を妖主と呼ぶ。その下の上級魔性は妖貴と呼ばれ、数は五十人ほど。黒髪と黒い瞳が特徴。

真名

【まな】

妖主、妖貴には「真名」という名があり、それを他の者に知られることは、彼らにとって大きな意味を持つ。

命数

【めいすう】

魔性は複数の命を持つっており、命数はその命の数を指す。上級の魔性ほど多い。

美貌の護り手・闇主の正体とは?!

柘榴の影

シリーズ
第3作

九具楽

柘榴の妖主を主人と崇める美貌の妖貴。時を紡ぐ力を持っている。柘榴の妖主の隣に立ち、常に彼を見守っていた。

桜妃

少女のような外見の魔性。九具楽とは互いの力を高め合う共鳴関係にあり、主人として恋人として大事に思っている。

柘榴の妖主/千禍

深紅の髪と瞳を持つ、凄まじい力を秘めた妖主。魔性らしく自己中心的で残酷な性質。かつては千禍という名だった。

● 明かされるラスと闇主、二人の過去! 闇主がラスの護り手となった理由は…?
● 過激な忠誠心で繋がる、魔性たちの絆は必読!?

見どころ
Check!

見どころ
Check!

● 最強レベルの魔性・妖主! 街ひとつを巻き込んだ、魔性たちの恋愛事情??
● 魔性のサラブレッドこと、邪羅、初登場!

あらすじ
ラスは白砂原で、黒い瞳と黒い髪を持つ尋常ではない美貌の魔性に、突然声をかけられる。彼から意味深な言葉とともに、柘榴を受け取った日から、魔性に襲われ母親を喪い、父と弟が姿を消した悲惨な過去の出来事を夢で見るようになってしまったラス。調子を崩しはじめるラスを見て、闇主は一人、ある人物のものを訪ねるが……一方、異にかけられたラスは秘められた過去の記憶にとらわれ、苦しめられる。その凄惨な過去とは……